

(様式1)

## 県立高等学校重点校制度に係る事業計画書

学校名 鳥取緑風高等学校

重点項目	特別支援教育重点校	提出日	令和4年12月22日
------	-----------	-----	------------

1 学校目標				
(1) 基本的な生活習慣の確立による、生徒の自己管理能力の育成 (2) 夢と希望を持ち、世界を広げていくことのできる生徒の育成 (3) 社会のルールやマナーを遵守する生徒の育成 (4) 基礎・基本の重視による、生徒一人一人の学力の向上 (5) 生徒が将来の生き方を意識する進路指導の充実 (6) 自律性を伴った、生徒の自主性の育成 (7) 自然環境について考え、行動することのできる生徒の育成				
2 重点項目に係る目標				
<目標> ○基本的な生活習慣の定着を促す指導・支援の充実 ○個々の生徒の課題に向き合い、自立と成長を促す指導・支援の充実 <数値目標> ○以下の学校評価アンケート項目において、生徒及び保護者の肯定的回答が75%以上。 <table border="0"><tr><td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">生徒</td><td>・時間を守り、みずからあいさつするように心がけている ・ルールやマナーを意識した行動をとるように心がけている ・授業は工夫されていて、わかりやすい ・先生は、生徒からの様々な質問や相談に丁寧に応じてくれる ・鳥取緑風高校は、自分にとって安心して通える学校だ</td></tr><tr><td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">保護者</td><td>・あいさつや時間を守るなど、生活習慣の定着に力を入れている ・ルールやマナーについて意識させる生活指導を行っている ・わかりやすい学習方法などを工夫して、学力の向上に努めている ・先生は、生徒からの様々な相談や学習の質問に丁寧に応じてくれる</td></tr></table> ○全生徒に対して、担任等による生徒理解のための面談を年3回以上実施	生徒	・時間を守り、みずからあいさつするように心がけている ・ルールやマナーを意識した行動をとるように心がけている ・授業は工夫されていて、わかりやすい ・先生は、生徒からの様々な質問や相談に丁寧に応じてくれる ・鳥取緑風高校は、自分にとって安心して通える学校だ	保護者	・あいさつや時間を守るなど、生活習慣の定着に力を入れている ・ルールやマナーについて意識させる生活指導を行っている ・わかりやすい学習方法などを工夫して、学力の向上に努めている ・先生は、生徒からの様々な相談や学習の質問に丁寧に応じてくれる
生徒	・時間を守り、みずからあいさつするように心がけている ・ルールやマナーを意識した行動をとるように心がけている ・授業は工夫されていて、わかりやすい ・先生は、生徒からの様々な質問や相談に丁寧に応じてくれる ・鳥取緑風高校は、自分にとって安心して通える学校だ			
保護者	・あいさつや時間を守るなど、生活習慣の定着に力を入れている ・ルールやマナーについて意識させる生活指導を行っている ・わかりやすい学習方法などを工夫して、学力の向上に努めている ・先生は、生徒からの様々な相談や学習の質問に丁寧に応じてくれる			
3 事業計画（事業名、事業概要）				
<b>【高等学校課事業】</b> ○高校における特別支援教育充実事業（「高校における通級による指導」設置校） ・「高校における通級による指導」の実践と研究の継続 （個に応じた自立活動の指導方法及び教材の研究・開発等） ・外部講師を招聘しての校内職員研修会や県内外の研修会参加 ・ユニバーサルデザインの授業づくり・学習環境整備 ○社会人講師活用事業 ・外部から様々な有識者を招き、社会的自立に向けた学習を支援 ○ふるさとキャリア教育充実事業 ・キャリア・パスポート（ポートフォリオ）の活用と生徒個々に応じたキャリア発達の促進				

(様式1)

**【独自事業】**

- 心とからだのケア支援事業
  - ・ 基本的な生活習慣定着の支援、緑風応援食堂・夜間給食、「性に関する指導講演会」等による基本的な生活習慣の改善と健全化
  - ・ 精神科医、学校医による生徒及び保護者への健康に係る指導助言
- 緑風ハートフル事業
  - ・ 校外自然体験活動、校内創作体験活動
- 基礎学力育成のための支援事業
  - ・ ICT活用によるわかりやすい授業と自学自習教材の工夫
  - ・ 緑風ソシオ（大学生ボランティア）による授業等の支援
- 生活の自立を目指す体験活動
  - ・ 地元食材を用いた料理講習、テーブルマナー講習 等
  - ・ 外部講師を活用した社会生活を送るための知識・技術習得の支援
- 通信制社会力育成事業
  - ・ 生き方・マナーなどキャリア形成に関する講演や、社会的文化的体験活動の実施
  - ・ 臨床心理、福祉の専門家を交えた生徒支援に関する事例検討会の実施

※枚数任意